



2023 年 10 月 2 日

高校生・受験生の皆様

関係各位

フェリス女学院大学 2025 年度入学者選抜＜2025 年 4 月入学＞に関する 入試実施基本方針（実施方式・選考方法）及びアドミッション・ポリシーについて

2025 年度のフェリス女学院大学の入学者選抜について、下記のとおりお知らせいたします。

ご不明な点等ございましたら、本学入試課までお問い合わせください。

学部

(1) 入試実施基本方針について

学科単位での選抜を実施するにあたって以下を基本方針とし、これに加えて学校推薦型選抜・帰国生徒入試・社会人入試・留学生入試・編入学入試（旧学科対象）を実施します。

なお、2023 年度中に見直すことがあります。

実施方式	選考方法
総合型選抜Ⅰ期（専願型・併願型）	全学科共通小論文＋個人面接
総合型選抜Ⅱ期（専願型）	全学科共通小論文＋個人面接
一般入試A日程	英語・国語・世界史・日本史・英検®を用いて、2科目型・3科目型の試験を実施。
一般入試B日程	英語・国語・世界史・日本史・英検®・大学入学共通テストを用いて、2科目型の試験を実施。
一般入試C日程「小論文方式」	全学科共通小論文の試験を実施。
一般入試C日程「英検利用方式」	全学科英検®を利用した試験を実施。
大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）	前期は3科目型、後期は2科目型で試験を実施。

(2) アドミッション・ポリシーについて

学部及び各学科のアドミッション・ポリシーは以下のとおりとします。

グローバル教養学部	本学部は、複雑化・多様化する国際社会において、時代や環境の変化に対処するための力、すなわちグローバルな教養を身に付け、社会の発展とイノベーションの推進に主体的に貢献しようとする者が、自身の個性と得意分野を活かして受験できるよう多様な入試制度を設けて選抜を行い、基礎的能力と学修意欲をもつ者を受け入れる。 入学試験では、知識・技能、思考力・判断力、表現力等の能力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を評価の対象としている。
-----------	---

国際社会学科	【求める人材像】 本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識と意欲をもった学生を求める。 1. 国際社会の諸問題に関心があり、多角的に理解するために必要となる基礎的な知識を持った学生 2. 国際社会のあり方について自らの考えを形成し、他者とのコミュニケーションを通じて的確に発信する力を身に付けたいという意欲ある学生 3. 国際社会において異なる文化や価値観をもつ人々と積極的に交わり、主体的に国際社会の発展に貢献する力を身に付けたいという意欲ある学生 【選抜方式ごとの受け入れ方針】 1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた外国語をはじめとする基礎的な学力を評価する。 2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの幅広い実施科目から志願者が選択した科目によって基礎的な学力を評価する。 3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜」では、小論文および個人面接により、大学入学までに身に付けるべき能力が備わっているかどうかを評価する。 4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および本学で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。 5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。
心理コミュニケーション学科	【求める人材像】 本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識と意欲をもった学生を求める。 1. 多文化共生社会における人と人との心理的な繋がりやコミュニケーションに関心があり、客観的なデータに基づき論理的に考えるために必要となる基礎的な知識をもった学生 2. 多文化共生社会における様々な事象の探究を推し進めることで自らの考えを形成し、他者や外部に向けて効果的に発信していく力を身に付けたいという意欲ある学生 3. 異なる文化や多様な価値観を理解・尊重し、多文化共生社会の発展に主体的に貢献したいという意欲ある学生 【選抜方式ごとの受け入れ方針】 1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた外国語をはじめとする基礎的な学力を評価する。

	2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの幅広い実施科目から志願者が選択した科目によって基礎的な学力を評価する。 3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜」では、小論文および個人面接により、大学入学までに身に付けるべき能力が備わっているかどうかを評価する。 4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および本学で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。 5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。
文化表現学科	【求める人材像】 本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識と意欲をもった学生を求める。 1. 国際社会における多様な文化表現に関心を持ち、創作・表現・発信に必要となる基礎的な知識と技能をもった学生 2. 文化表現に関する学びを通じて専門的知識と技能を身に付け、多様な手法を用いて創作・表現・発信する力を身に付けたいという意欲ある学生 3. 国際社会における文化表現について多角的に学び、新しい価値を創造するための力を身に付けたいという意欲ある学生 【選抜方式ごとの受け入れ方針】 1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた外国語をはじめとする基礎的な学力を評価する。 2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの幅広い実施科目から志願者が選択した科目によって基礎的な学力を評価する。 3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜」では、小論文および個人面接により、大学入学までに身に付けるべき能力が備わっているかどうかを評価する。 4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および本学で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。 5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

以 上